

「わが家の電気・ガス料金しらべ」調査結果より

電力会社を「切り替えた」が 23.8%と、電力自由化 3 年で大きく増加

～停電リスクは変わらないものの、約 2 割が電力会社選びで「停電の心配がないこと」を最重要視～

**日本生活協同組合連合会**

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：本田英一）では、電気小売事業の全面自由化から 3 年、都市ガス小売事業自由化から 2 年を踏まえ、組合員が現在支払っている電気・ガス料金や電力会社の切り替え動向などを調査した「わが家の電気・ガス料金しらべ」（調査期間：2019 年 7 月 4 日～15 日、有効回答数：824）を取りまとめましたのでご報告いたします。

「わが家の電気・ガス料金しらべ」調査結果のトピックは以下の通りです。また調査詳細については、弊社コーポレートサイトをご覧ください。

https://jccu.coop/info/newsrelease/2019/20190930_01.html

～「わが家の電気・ガス料金しらべ」調査結果のトピック～

■ 電力会社を「切り替えた」が 23.8%と電力自由化から 3 年で大きく増加。電力会社を選ぶ際に重視するのは「月々の料金が安いこと」が最多

電力自由化以降の電力会社・電気メニュー切り替え状況について質問したところ、「新しい電力会社に切り替えた」と回答した方は 23.8%となり、2017 年 5 月の調査時（「新しい電力会社に切り替えた」= 11.7%、N=2,182）から大きく割合が増えました。なお、最も多い回答は「切り替える予定はない」で、57.0%でした。「切り替える予定はない」と回答した方に理由を聞いたところ、「切り替えてもメリットを感じない（料金が変わらないなど）から」が最多で 47.7%との結果となりました。

さらに電力会社を選ぶ際に一番重視することとして、50.7%の方が「月々の料金が安いこと」と回答し、電力会社によって停電が発生する確率は変わらないものの、19.9%の方が「停電の心配がないこと」と回答しました。

■ 都市ガス会社を「切り替えた」は 11.1%。都市ガス自由化自体を「知らない」は 35.8%

都市ガス全面自由化以降の都市ガス会社・メニュー切り替え状況に関する質問に「新しいガス会社に切り替えた」と回答した方は 11.1%と、2017 年 5 月の調査時（「新しいガス会社に切り替えた」= 4.6%、N = 1,113）から割合が増えました。「切り替える予定はない」は 63.6%で、その理由は「切り替えてもメリットを感じない（料金が変わらないなど）」が 46.4%と最多になりました。また、都市ガス自由化について「知らない」と答えた方が 35.8%となりました。

■ LP ガスの料金は都市ガスの料金を大きく上回る結果に。請求書や領収書の表記にばらつきも

都市ガスの 1 m³あたりの料金は 170 円であるのに対し、LP ガスは 1 m³あたり 313 円と都市ガスを大きく上回るなど、LP ガスの料金は依然として高い状態であることが分かりました。

LP ガスの請求書や領収書で明記されている費目について聞いたところ、基本料金の表示と従量料金の表示がされているのは 84.1%となり、両方が表示されているのは 65.5%となりました。「一切区分されていない」も 9.0%あり、料金透明化が徹底されていない現状が分かりました。

<お問い合わせ先>

日本生協連広報部

TEL : 03-5778-8106

<参考資料>

■調査概要

実施方法：調査専用の Web サイト、「わが家の電気・ガス料金しらべ」（スマートフォン、パソコン両方に対応）を設置し、インターネットによる調査を実施。

調査対象：日本生協連が実施する「家計・くらしの調査」に登録しているモニター（全国約 1,700）を対象に、Eメールを配信し、調査協力いただいた方のデータ

調査期間：2019年7月4日～15日

有効回答数：824

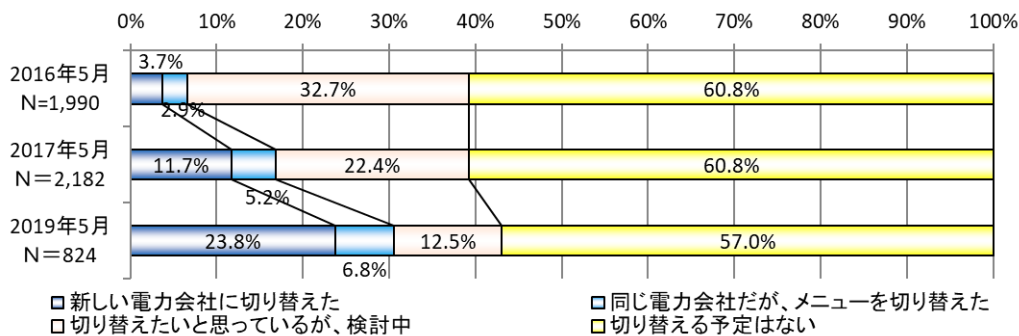
■調査結果サマリー

1. 電力会社を「切り替えた」が 23.8%と電力自由化から 3 年で大きく増加。電力会社を選ぶ際に重視するのは「月々の料金が安いこと」が最多

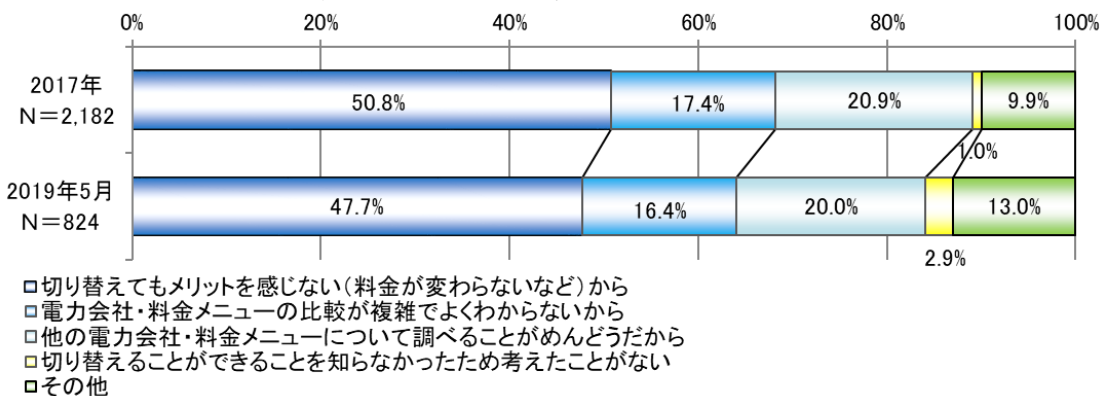
電力自由化以降の電力会社・電気メニュー切り替え状況について質問したところ、「新しい電力会社に切り替えた」と回答した方は 23.8%となり、前回調査時から割合が大きく増えました。なお、最も多い回答は「切り替える予定はない」で 57.0%となり、前回の調査よりもわずかに低い結果となりました。「切り替える予定はない」と回答した方に理由を聞いたところ、「切り替えてもメリットを感じない（料金が変わらないなど）から」が最多で 47.7%との結果となりました。

さらに電力会社を選ぶ際に一番重視する点を聞いたところ、「月々の料金が安いこと」が 50.7%と 5 割を占めました。また、電力会社によって停電が発生する確率が変わることはないものの、「停電の心配がないこと」と回答した方は 19.9%いました。

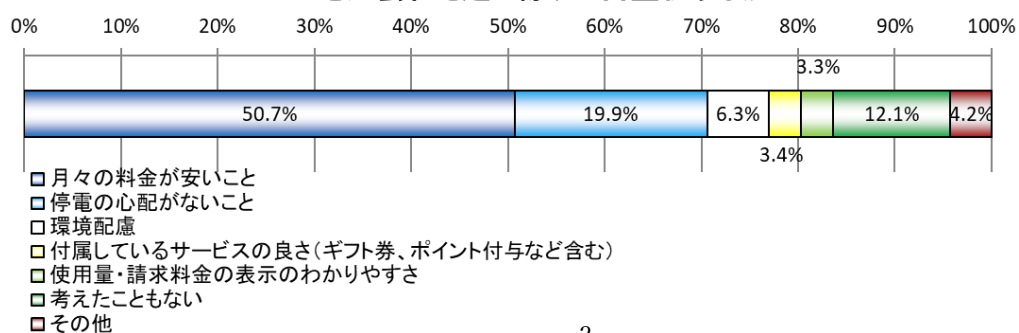
電力会社・メニューの切り替え経験・予定



電力会社やメニューを「切り替える予定がない」理由



電力会社を選ぶ際、一番重視する点

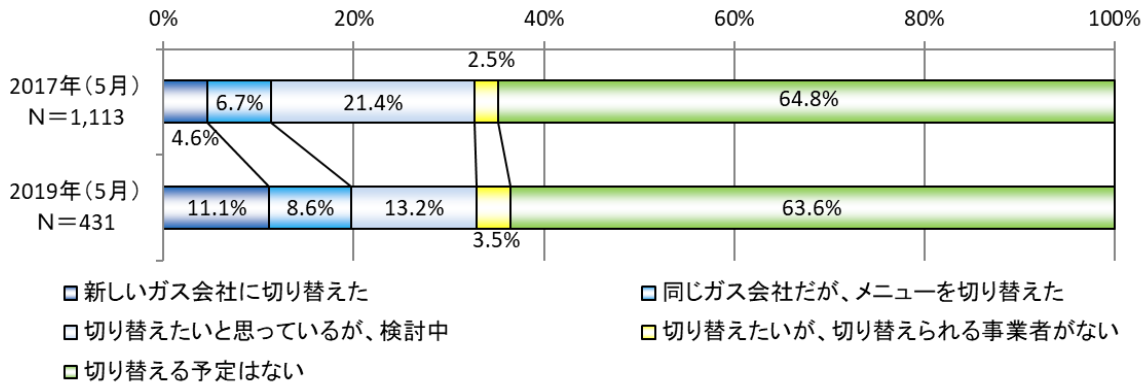


2. 都市ガス会社を「切り替えた」は 11.1%。都市ガス自由化自体を「知らない」は 35.8%

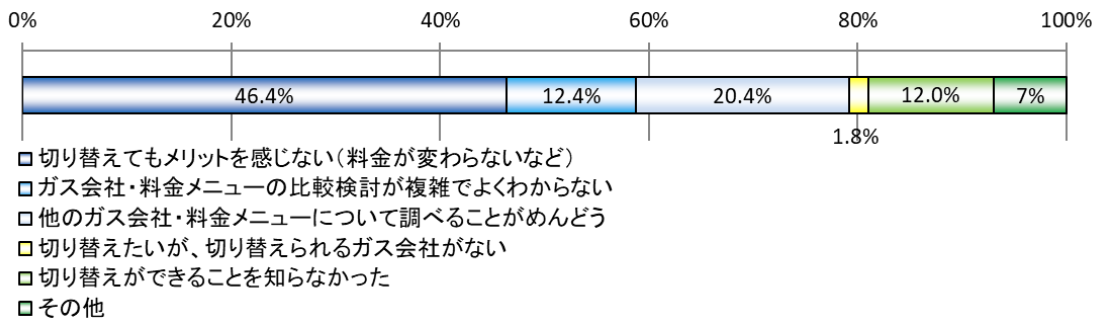
都市ガス全面自由化以降の都市ガス会社・メニュー切り替え状況に関する質問に「新しいガス会社に切り替えた」と回答した方は 11.1%と前回の調査から上昇したことが分かりました。

「切り替える予定はない」は 63.6%と、以前の調査からあまり変化はありませんでした。「切り替える予定はない」とした理由は、「切り替えてもメリットを感じない（料金が変わらないなど）」が 46.4%と 5 割近くを占めました。また、都市ガス自由化の認知度を調べる調査では、「知らない」と答えた方が 35.8%となりました。

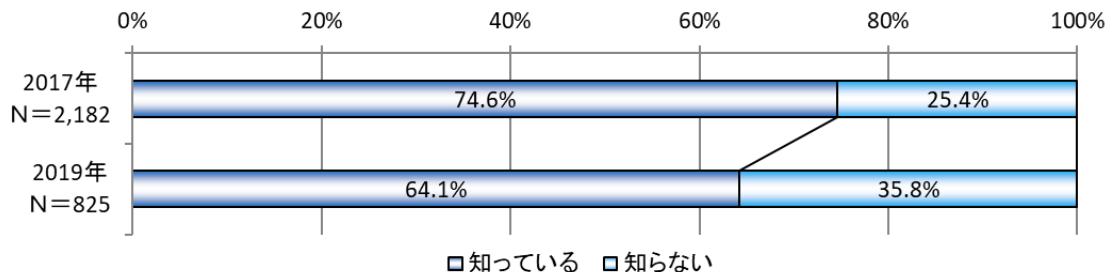
都市ガス会社・メニューの切り替え経験・予定



都市ガス会社や電気料金を「切り替える予定がない」理由



都市ガス自由化の認知度



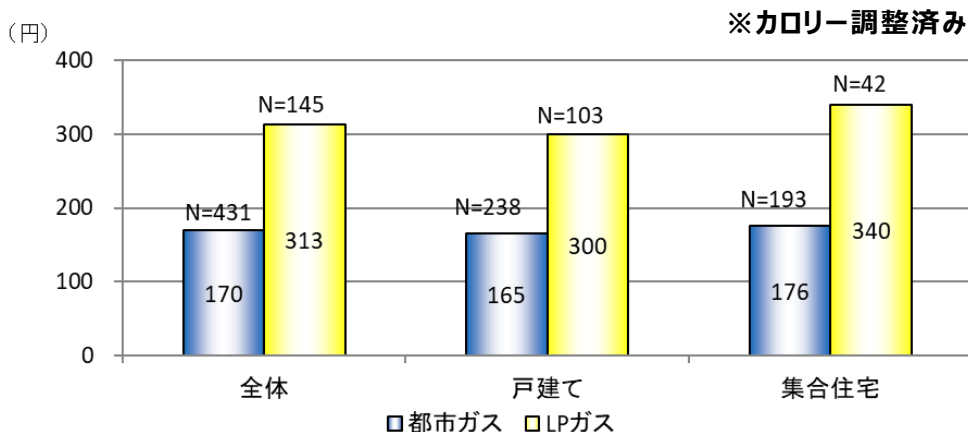
3. LP ガスの料金は都市ガスの料金を大きく上回る結果に。請求書や領収書の表記にばらつきも

都市ガスの 1 m³あたりの料金は 170 円であるのに対し、LP ガスは 313 円と都市ガスを大きく上回るなど、LP ガスの料金は依然として高い状態であることが分かりました。

LP ガスの請求書や領収書で明記されている費目について聞いたところ、基本料金の表示と従量料金の表示がされているのは 84.1%となり、両方が表示されているのは 65.5%という結果になりました。一方、一切区分されていないという回答が 9.0%となり、料金透明化が徹底されていないことがわかります。

また、LP ガス会社や店頭などに標準的なメニューが提示されていないという回答が LP ガスを利用しているモニターのうち 20.0%、さらには通知がなく料金の変更が実施されたという回答もわずかながら見受けられました。

都市ガスと LP ガスの料金の単価比較（住宅別、平均）



請求書や領収書で明記されている費目、使用している LP ガス事業者について

